

新型コロナウイルス感染患者発生に伴う島田市長メッセージ

昨日、市内において1人、そして本日2人の新型コロナウイルス感染症の陽性者が確認されました。

それぞれご本人の希望で、年代や性別等については公表されておりませんが、3人は友人関係であり一緒に会食をしたということです。

感染の経路やそれぞれの濃厚接触者の状況につきましては、静岡県で調査中ではありますが、現時点でPCR検査を終えた濃厚接触者は全員陰性であることから、市内における感染拡大に繋がる可能性は極めて低いものと考えております。

濃厚接触者の方には2週間の自宅待機と健康観察をお願いしております。そうしたことから、現在、学校、公共施設の休業・休館は考えておりません。

コロナウィルスの感染は、7月に入り首都圏において再び増加し、その勢いは全国に広がってきています。県内でも、熱海市や浜松市ではクラスター(集団感染)が発生するなど、感染の脅威は私たちの生活のすぐ近くにきています。

静岡県では警戒レベルを一段階引き上げ、県内外を問わず警戒

を呼び掛けました。これは、感染拡大の阻止に向けた、大変重要な局面に来ていることを意味しています。

これを受け、私から、市民の皆様をお願い申し上げます。

発熱などの症状があり、体調が悪いときの外出はやめてください。

感染防止対策が不十分な場所など、感染リスクが高い場所の利用はやめてください。

友人・知人との、5人以上での飲食は控えてください。

また、陽性者と15分以上接触をした場合にお知らせが来る厚生労働省の接触確認アプリ「COCOA」をインストールしてください。

人が多く集まる場所では、既に自分が、あるいは周りの人が感染しているかもしれないという意識を持っていただき、「感染しない、させない」ための最大限の注意を払ってください。

事業者の皆様には、今一度、感染拡大予防ガイドラインを確認いただき、それぞれの職場・店舗から感染者を出さないように、従業員やお客様の感染防止対策の徹底をお願いいたします。

最後に、感染された方に関して、噂やデマによる情報が出回ることについて、大変憂慮しております。

市内で最初の感染者が出たときは、関係のない家に石が投げ込

まねたりするケースがありました。自分が感染者になった時のことを考えれば、そうした行動は絶対にしてはなりません。

不確かな情報に惑わされて、人権侵害や人の心を深く傷つける行為に繋がることのないように、正しい情報に基づいた冷静な行動をあらためてお願いします。

令和2年7月31日

島田市長 染谷絹代